

<再評価>

事業名 (箇所名)	総合流域防災事業(土井谷川)		担当課	河川整備課		事業主体	徳島県				
実施箇所	徳島県美馬市脇町										
該当基準	事業採択後一定期間(5年間)が経過した時点で未着工の事業										
事業諸元	全体計画延長 L=1,170m、(築堤V=2,400m ³ 、河道掘削V=15,500m ³ 、護岸L=2,340m、橋梁等)										
事業期間	平成29年度～令和18年度										
総事業費(億円)	11.0億円			残事業費(億円)	9.8億円						
目的・必要性	<p><解決すべき課題・背景> 過去の浸水実績 ①被災頻度:S62(台風19号)、H16(台風23号)、H23(台風15号)、H26(台風12号) ②最大浸水戸数 :82戸[H16(台風23号)] ③最大農地浸水面積:53ha[H16(台風23号)]</p> <p>・過去から浸水被害が度々発生しており、特に平成16年の台風23号では甚大な浸水被害が発生している。その後も家屋の浸水被害は続いているため、住民から早期完成が望まれている。</p> <p>・近年では、平成26年台風12号で、床上2棟、床下3棟の浸水被害が発生しており、河川改修を計画的に進め、流下能力の向上を図る必要がある。</p> <p><達成すべき目標> ・河川整備計画目標規模(年超過確率1/30)の洪水を安全に流下させる。</p>										
便益の主な根拠	浸水軽減戸数:34戸 浸水軽減面積:19ha										
事業全体の投資効率性	基準年度		令和3年度								
	B:総便益(億円)	32.7	C:総費用(億円)	9.3	B/C	3.5	B-C	23.4	EIRR(%)	9.5	
残事業の投資効率性	B:総便益(億円)	32.7	C:総費用(億円)	7.1	B/C	4.6					
感度分析			残事業(B/C)		全体事業(B/C)						
	残事業費(+10%~-10%)		4.2	~	5.1	3.3		~ 3.8			
	残工期(+10%~-10%)		4.4	~	4.7	3.3		~ 3.6			
	資産(-10%~+10%)		4.2	~	5.1	3.2		~ 3.9			
事業の効果等	<p>・河川整備計画目標規模の洪水に対して、浸水家屋の34戸が解消され、氾濫面積約19haが軽減される。</p> <p>・また事業実施前には、災害時要援護者37人、最大孤立者数49人、電力停止による影響人口27人等の人的被害が想定されているが、事業実施によりこれらの解消が見込まれる。</p>										
社会経済情勢等の変化	・流域内を通過する、県道鳴門池田線のバイパス工事を実施中であり、完成後は地域の活性化が見込まれる。										
事業の進捗状況	・平成29年度より事業に着手し、令和2年度末で進捗率は11%(事業費ベース)である。										
事業の進捗の見込み	・これまでに測量・設計を実施。 現在、一部の関係者から用地境界に同意が得られておらず工事着手時期が未定。										
コスト削減や代替案立案等の可能性	各事業の設計段階では比較検討を行い、施工段階では掘削土等の有効活用をすることでコスト削減を図る。										
対応方針(案)	休止										
対応方針理由(案)	用地取得に向け、境界確定作業をおこなっているものの、一部関係者から同意が得られず工事着手の見通しが立たないことから休止とする。 なお、同流域においては、住民の早期避難を促すため「危機管理型水位計」を設置しており、今後、浸水想定区域図の策定などソフト対策の充実に努める。										
その他											